

会 報  
令和3年  
7月号  
(毎月10日発行)  
No.477

発行人 上野俊彦



KOBE シニアクラブ



## 垂水区老人クラブ連合会

垂水

〒655-8570 神戸市垂水区日向1-5-1 垂水区役所まちづくり課内 TEL078-708-5151(内線312)

## 6月度理事会報告

6月度理事会が6月9日(水)13時30分から区役所301会議室で開催された。最初にまちづくり課清水氏より、補助金の振込日並びに各単位クラブ令和2年度会計調査の書類提出期限の発表があった。

## 1. 事前案件

名鉄観光：7月予定の正副会長研修が9月に延期。WTS社：施設見学旅行を今回は7月下旬に日帰りでグラウンドゴルフ体験を計画(丹波方面)。案内状は近日中に会長宅へ郵送され、7月理事会で申込受付。

## 2. 会長挨拶

運動不足にならない様日々申し上げているが6月3日に区老連のグラウンドゴルフ大会を無事開催出来た。会報の印刷会社を変更。全国展開の老人クラブ会報の専門会社で、ヒントを得て活性化したい。

## 3. 今後の行事予定(下表参照)

## 4. 協議・報告事項

- 1) 5月に予定の区老連定期総会を緊急事態宣言下のため役員会に代えて17日に開催。議案書を添付。
- 2) 8月の区老連福祉研修会はインテックス大阪の展示会。
- 3) 7月9日(金)新任会長研修には、名谷西友会、塩屋柏台パールクラブ、狩口シニヤ俱楽部が参加する。
- 4) 7月30日(金)会員増強会長研修会には5名以内の参加になり、人選は上野会長に一任する。
- 5) 令和3年度神戸市老人クラブ大会が9月9日(木)神戸文化ホールで開催。表彰式の「理事長感謝」に在任4年以上に該当する多聞台ときわ会 北山淳一氏道親会 松木伸年氏の2名の内申書を提出する。
- 6) 神戸市老人クラブ大会の第二部 演芸の部に、垂水区老連からは、狩口シニヤ俱楽部が出演する。
- 7) ポーツ部会から、7月26日(月)に予定していた前期輪投げ大会が、会場の事情で変更を余儀なくされた。水産会館が7月18日(日)なら空いているので変更したいと提案があり、賛成多数でその会場で実施することが決まった。 (小林)

## 当面の行事予定

## 7月

8	木	区	総合部会	区役所301会議室	13:30
9	金	市	新任会長研修会	総合福祉センター	13:30
14	水	区	理事会	区役所301会議室	13:30
18	日	区	前期輪投げ大会	水産会館	受12:30
27	火	区	施設見学旅行	丹波方面	8:00
30	金	市	会員増強会長研修会	総合福祉センター	13:30

## 8月

12	木	区	総合部会	区役所302会議室	13:30
16	月	区	理事会	区役所302会議室	13:30
25~27	区	区	福祉研修会	インテックス大阪	

## 神戸市老連定期社員総会

広報部会長 小林 孝

令和3年度神戸市老人クラブ連合会の定期社員総会が、5月28日(金)13時30分から楠公会館「菊水の間」で開催された。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染防止に配慮し、参加者を各区1名に絞り込み開催された。議決権行使が241名、委任状が84名、計345名(出席率=88%)で総会が成立。

## 1. 開会

国歌斉唱に引き続き、物故会員の御靈に黙祷。

## 2. 市老連大辯理事長挨拶

高齢者の健康と地域社会への貢献を新しい生活様式で、感染予防に配慮し取り組もうと呼び掛けた。

## 3. 議長就任

定款17条の規定により理事長が議長に就任した。

## 4. 議事

(1) 第1号議案 令和2年度事業報告 2年度事業

(2) 第2号議案 令和2年度決算報告 収支決算  
を近藤副理事長が概要を述べ事務局が内容説明を行った。これに対し清水監事から業務報告書は適正であるとの監査報告があり拍手で承認された。

(3) 第3号議案 理事の選任

欠員になる2名の理事に対する選任の提案があり福田麟太郎、井上末子両氏が選任された。

(4) 報告事項1 令和3年度事業計画

(5) 報告事項2 令和3年度収支予算  
を上野副理事長が概要を述べ事務局が詳細を紹介しこれも拍手でもって承認された。

以上の議案をすべて議決し14時15分終了した。

## 8月号会報配布当番

☆当番クラブ(2クラブで半数交替 同一人物で円滑引継)

※道親会(※責任クラブ) 神陵台三樹会

(次回) ※神陵台三樹会 旭が丘悠悠クラブ

☆配 布 日 8月12日(木) 10時~11時30分

(次回) 9月10日(金) 10時~11時30分

## ☆作業手順

1. 準備 当番クラブは事前(9時30分~10時)に印刷コーナーで区老連会報と市老連広報紙の同一クラブのものを2段重ねにし、クラブ番号順に長机上に並べる。

2. 配布・受領他 各クラブは10時~11時30分に受領・押印する。この間、当番クラブは区老連会報を封筒に入れ(計21通)、宛名ラベルを貼り、レターボックス(会計)の引き出しに入れる。

3. 後作業 11時30分に配布を締切、未引取の会報をクラブ毎に専用袋に入れ、クラブ名札を付け、受取記録表、残存会報等を印刷コーナーのレターボックス上コンテナボックスに収納する。

## 区老連 春季グラウンドゴルフ大会

区老連スポーツ部長 前田 敏夫

令和3年6月3日、雨の予報から一転、天候に恵まれ、グラウンドゴルフ大会を開催しました。前年度屋内外のスポーツ行事が中止で、会員の皆さんのがんばりの声を聞き、健康増進・フレイル予防・健康づくりのため開催を決意。垂水スポーツセンターで行いました。

開会式では、主催者代表上野会長の挨拶、来賓の方から言葉を頂きました。コロナ対策を完全にするために体温・問診票の提出、全員にマスク着用、手の消毒等を皆さんに協力して頂きありがとうございます。始めに、いきいきクラブ体操を女性部会の栗田幸子さん・湊恵子さん・猪坂節代さん渡邊和代さんの指導の下で行い試合に挑みました。

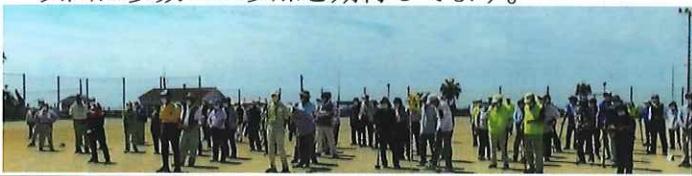
18クラブ 44チーム 132名が午前・午後とあわせて3ゲームを行いました。

ホールインワンが出て大変盛り上がり、とび賞もあり、みな喜んでいました。

主な戦績は次の通りです。優勝：桃山台クラブA 準優勝：垂水福寿会A、3位：垂水福寿会C。

選手の皆さん、スタッフの皆さんのおかげで無事終えることができました。ありがとうございました。

次回は多数のご参加を期待します。



## 滝の茶屋クラブに入会して

滝の茶屋クラブ 副会長 伊藤 孝子

平成25年の夏、知り合いの方から、滝の茶屋クラブへの入会を勧められました。なぜか「リンゴの歌を唄ってください」と云われ、「大丈夫その歌なら知ってるわ」と答え入会しました。

入会後は仲間づくりと、色々な行事に参加できることが増え、嬉しくなりました。

カラオケを教えてくださる方には、毎月、新曲をマスターする様に云われ、覚えるのに目まぐるしく充実した日々を過ごさせて戴きました。

折り紙も教えて下さり、更に体操・ダンスにも仲間入りしました。婦人部のダンスは、毎週木曜日の10時から11時半まで地域のセンターかけはしで行い美空ひばり、坂本九らの歌入りカセットテープに、先生の振り付けで踊っています。コロナ禍前は、25名でしたが、今は15名前後です。上靴を履き動きやすい服装で、健康づくりを実践しています。

例年の三社詣は、今年はキャンセルしたので、楽しみにしていた方もおられましたが、この時止むを得ません。一番残念だったのは、定期総会を開催できなかったことです。久しぶりに会える楽しみが、中止になり残念のひと言です。

コロナ禍の収束を心から祈り、クラブの皆様、一日一日明るく強い気持ちで生きていきましょう。



## クラブ便り

## 西友会活動

名谷西友会 会長 岡本 勝彦

名谷西友会は、昭和45年10月に結成され、昨年50周年を迎えました。

新型コロナウイルス感染拡大の中、最初の企画のようには出来ませんでしたが、無事に式典を終える事ができ喜んでいます。西友会は一時、男性会員が少なかったのですが、近年は少しずつ増えてきました。皆で和やかに活動しています。

クラブ活動として毎月2回、1日と15日に地元の若宮神社を清掃しています。お正月、お盆、お彼岸の前にはお堂の清掃も頑張っています。

毎月の初めには、子供達の楽しむ姿を思いながらあじさい公園の清掃もしています。

サークル活動として、グラウンドゴルフ、囲碁ボーラー、カラオケを皆で楽しんでいます。昨年来の新型コロナウイルス感染拡大のため会員の皆さんがあなたが一番楽しみにしていた親睦旅行は、昨年度はとりやめとなりました。今は食事会も出来ません。カラオケ、囲碁ボーラーも自粛しています。唯一グラウンドゴルフは新型コロナウイルス感染に十分注意をしながら頑張っています。

会員の皆さんの健康を維持する事が一番の願いです。

フレイル予防のためにも楽しい活動が続けられるよう感染防止を心がけて毎日を暮らしたいものです。



## 五色塚古墳周辺の野鳥

五色山健寿会 副会長 田邊 依子

晴れた春の早朝は五色塚古墳で囀るひばりの声で目覚めます。声はすれども姿は見えず。しかしある時小壺古墳の中をウォーキングする後頭部に冠羽のあるひばり特有の姿を見つけ、思わず頬が弛みました。五色塚古墳の中は、一年中無数の椋鳥の遊び場で、季節毎にさまざまな野鳥も訪れます。秋、周囲の山茶花が咲き始めるとメジロが花の蜜を吸いに来て、葉陰を飛び交う愛らしい姿と鳴き声に癒されます。目を奪われるのは時々出会うジョウビタキです。胸から腹にかけての鮮やかなオレンジ色と、黒っぽい翼の真ん中に白い模様が特徴で、比較的低い枝を飛び渡る姿を見かけると暫く目で追いかけています。

この春、早朝ゴミ出しに出るとマンションの上からオオルリに似た高い囀りが聞こえてきました。高い美声が朝の空気を破ってコの字型の建物の中庭にこだましていました。この囀りの主が気になっていたところ3~4日してその美声の主が見つかりました。赤味がかった褐色の腹部、青味を帯びた灰色の翼、これはイソヒヨドリに違いありません。あの美声はきっと雌へのアピールだったのでしょう。

鳥たちには言葉があって、他種の鳥たちとも喋っているそうです。人間が日本語や英語を喋るように。想っただけで気持ちが和みます。



## 垂水区老人クラブ連合会

(狩口シニヤ俱楽部)  
俳句

膝の脣松ふ木地師や夕薄暑  
雨模様蛙鳴き出す夕野道

水墨画如き山並梅雨最中

青時雨うたれて通る赤い傘

清水川梅花藻復活足止る

初夏の夕ツバメ返しで巣づくりに

若葉なる山の頂き城ありて

若葉風空ゆらす水千枚田

野良仕事ひと休み新茶のむ

(多聞台ときわ会文芸部)

星まつり想いこがれし宇宙の詩

老々の介護の日々や星まつり

一度でも逢えるものなら七夕に

星まつり八十路の坂を駆け下りる

夏の星舞子の海は音高し

星今宵老人ホームは寝静まり

モンゴルの満天見上げ星まつり

わが想い彦星なれぬ夢ばかり

(桃山台クラブ文芸部)

母の日に貰いし花や根付さおり

山盛りのゴミステーション緑の日

(下畑老人クラブ)

畦に立ち体一つぱい初夏の風

読み進む徒然草や梅雨ごもり

海の日やこころなごみて砂の砂

(五色山健寿会)

母の日に貰いし花や根付さおり

山盛りのゴミステーション緑の日

(桃山台クラブ文芸部)

母の日に貰いし花や根付さおり

山盛りのゴミステーション緑の日

桜の実学生街は小糠雨  
紫陽花の誘ふ風あり雨のあり  
乱世とは言へ万緑の山河あり  
陽炎に石蹴る石もかげろへる

看護師の涼しい声に血を採る  
かみ合ぬ医師との会話濃紫陽花

夏めくや色鉛筆の十二色  
飛び跳ねし光の妖精若葉風

螢飛び誰にも云わぬ恋ありき

(垂水福寿会)

橋田 草径  
春山 和久  
服部 豊康

山田佐和子  
沖津喜久子  
佐藤 浩惠

長瀬 泋子  
富澤トモ子  
佐伯サトミ

山西美栄子  
中村佳代子  
大畠留理子

山本 和代  
阿曾 昌和  
樋山 隆夫

木村 敏博  
久下 順司  
山本雄二郎

藤田 恵子  
田畠美恵子  
大上 昭敏

根本 一  
上田 幸子  
武田 多美子

(多聞台ときわ会文芸部)  
マスクに帽子挨拶したが誰だつけ  
夜なべせし疲れはてては待つ地酒  
無観客白熱試合も声はなく

今日はコロナの上に人つくらず  
街中のにぎわいが消え皆静か

木も草も人たち皆の街の音  
頑張つたびしよ濡れナイター結果晴れ板脇英子

蒲原 義博  
吉原 正子  
増田 智子

(旭が丘川柳会)

街中のにぎわいが消え皆静か  
木も草も人たち皆の街の音

阿倉 慶子  
阿部 和子  
山本雄二郎

野澤 明子  
山西美栄子  
中村みどり

松岡 幸花  
水島 章雄  
黒森 真理

水島 章雄  
黒森 真理  
加瀬 徳子

松岡 幸花  
水島 章雄  
小中 命子

松岡 幸花  
水島 章雄  
難波 瞳隆

松岡 幸花  
水島 章雄  
島谷 祐次

松岡 幸花  
水島 章雄  
菅野 正彦

松岡 幸花  
水島 章雄  
中山沙江子

松岡 幸花  
水島 章雄  
大森 康宏

松岡 幸花  
水島 章雄  
島谷 祐次

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
樋山 隆夫

松岡 幸花  
水島 章雄  
大森 康宏

松岡 幸花  
水島 章雄  
島谷 祐次

松岡 幸花  
水島 章雄  
中山沙江子

松岡 幸花  
水島 章雄  
大森 康宏

松岡 幸花  
水島 章雄  
島谷 祐次

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

松岡 幸花  
水島 章雄  
木村 敏博

松岡 幸花  
水島 章雄  
久下 順司

松岡 幸花  
水島 章雄  
山本雄二郎

## 短歌

## (桃山台クラブ文芸部)

風薰る山のすその柿若葉

すきとおる緑目にまぶしい

ワクチンのカード届けど継ながらぬ

コロナ患者の増えゆく街

写真撮る主婦の瞳に涙あり

桜愛する病めるわが子に

海の日やこころなごみて砂の砂

畦に立ち体一つぱい初夏の風

読み進む徒然草や梅雨ごもり

海の日やこころなごみて砂の砂

寄る辺なき人流消えて町火止む  
大雨に濡れたつづじはべっぴんさん  
黙々と工事現場も雨季に入る

店閉じた主の思い貼紙に

走りつゆ濡れた歩道をゴーホーム  
寂しくて街に出たがるスニーカー

古都の街いろんな歴史ちりばめる  
コロナ禍の五輪ワクチンたよるのみ

濡れ手で栗こりず又買う宝くじ

木も草も人たち皆の街の音  
頑張つたびしよ濡れナイター結果晴れ板脇英子

街中のにぎわいが消え皆静か  
木も草も人たち皆の街の音

阿倉 慶子  
阿部 和子  
山本雄二郎

野澤 明子  
山西美栄子  
中村みどり

蒲谷 幸花  
水島 章雄  
黒森 真理

桂木 文子  
熊谷 勝紀  
小林 佳子

富岡 節子  
柴山希美子  
尾崎 桂子

和田 恵子  
柴山希美子  
立村 霜衣

三木 浩  
柴山希美子  
瀧 千尋

本谷丈日子  
森田美佐子  
和田 恵子

## わが町「舞子坂」

道親会 副会長 三谷 勝廣

私が、この地に引っ越してきたのは、44年前の新婚生活を始める3月の事でした。生まれ育った兵庫区会下山の地から初めて離れて、「舞子」と言う地名の響きに憧れ、期待に胸を膨らませて、引っ越して來たのですが、まず驚いたのが、道が所々舗装されておらず、雨が降ると至る所



にぬかるみが出来ていました。救われたのは、車の往来が少ない簡素な住宅街で、緑もたくさん残されており環境には良い所でした。が、海拔80mの舞子坂の頂上近くは買物や通勤には辛いものがありました。当時の主婦の皆さんは殆どが徒歩での買物でしたので、ダイエーや西舞子市場から重い買物袋を提げて坂を上がって來るのは重労働だったでしょう。兵庫区の都会で育った私には、まるで田舎に引っ越して來たようでしたが、44年暮らしていますと思いま



出もイッパイ詰まった舞子坂です。夏は海からの涼風が窓から入り、すぐそこには舞子の海が見え、明石海峡大橋や淡路島を望み、本当に風光明媚な所です。近くには、舞子古墳群もあり、緑豊かに四季折々の花が咲き、鳥のさえずりも聞こえ、心豊かに癒してくれます。

今はコロナ禍で大変ですが、少し収まつたら思い出と共に舞子坂を散策してみようかと。

楽しい旅をお届けする・・・

名鉄観光サービス㈱へ

お気軽にお問い合わせ下さい



 **名鉄観光** サービス 株式会社  
神戸支店

観光庁長官登録旅行業 55号

〒650-0038 神戸市中央区西町 35  
(三井神戸ビル3階)

TEL 078-321-5005

垂水区担当 奥谷 昭人

## 残日録

桃山台クラブ 副会長 林 哲二

久しぶりに私の好きな作家の一人、藤沢周平の時代小説「三屋清左衛門残日録」を読んでみました。

主人公の清左衛門は、東北のある藩の用人を勤めていたが3年前、ついに先立たれた頃からひそかに、隠居を考えるようになり、藩主の死去を機に家督を息子に譲り元に帰り、隠れの隠居部屋で一人起居する身となる。

江戸屋敷での多忙な日常から一転、隠居の身となつ日々は人との交流も途絶えがち、悠々自適とはほど遠く、世間から隔てられた寂寥感と、老いゆく身を自覚した清左衛門は、日々の出来事や心情を「残日録」と名付けた日誌に綴ることを自分に課した。「日残りて昏るるに未だ通し」人生の晩年を迎えるにはまだ少し時間がある。シニア世代にとって共感を覚えるフレーズです。

感想文のつもりが作品紹介になってしましました。本書は数ある藤沢周平作品のなかで「蝉しぐれ」「風の果て」「武士の一分」「麦屋町昼下がり」「海鳴り」などと並ぶ代表作の一つと言われています。一読をお勧めします。藤沢周平の作品、特に時代ものは江戸と現代の違いがあっても同じ勤め人の身、相通じるものがあり、80年代から90年代にかけてサラリーマンに人気が高く、同僚との雑談や客先との会話で「あれ」がいい、いや「これ」が好きだと盛り上がったものです。没年は1997年70歳。訃報を聞き、嗚呼もう新作は読めないと落胆したことを覚えています。没後24年、存命ならと思うと残念です。

三屋清左衛門残日録



旅のご相談は...

 ワールドツアーシステム



お気軽にご相談ください。

大阪府知事登録旅行業2-2047号  
ワールドツアーシステム株式会社  
神戸営業所

〒650-0015

神戸市中央区多聞通2-4-4

ブックローンビル2階

電話番号 078-382-0088

ファックス 078-382-0089

<http://www.e-wts.co.jp>